

令和6年度 寺尾地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

寺尾地区は、鶴見区の中央部から北西部にわたっており、坂道が多い地域です。高齢者や障がい者の外出が困難な地域があり、買い物や移動に不便を感じています。また小中学校は児童数も多く、長く寺尾地区に住まわれている方々と、移り住んできた子育て世代、子どもたちとの交流・つながりづくりの機会が必要になってきています。

コロナ禍で活動の休止、縮小を余儀なくされている団体も多くありましたが、地域全体が活動を再開しようとする熱意があふれ、その準備が急速に進められています。ケアプラザとしては元に戻すのではなく、現状に合った活動ができるよう、団体との十分な話し合いの機会を持って活動の目的を明確にし、寄り添った継続的な支援をしていきます。また、地区民生委員児童委員協議会をはじめとした委嘱団体や地域活動者との連携を密にし、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、見守りの層を厚くし、孤立させず、誰にでも役割がある地域づくりをすすめていきます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

<input type="checkbox"/>	■	月1回の寺尾地区連合の定例会及び地区社協役員会、地区老人クラブ連合会、福まち作業部会等に参加し、各自治会町内会の情報収集と地域ケアプラザの情報発信を行い、ネットワークを構築する。 新たに地域活動に取り組んでみたい方や既存のグループ同士を結び付け、活動の充実化を図る。
<input type="checkbox"/>	■	子育てや障がい団体など、当事者が主体の場同士が情報共有や交流できる場を作る。寺尾地域ケアプラザ以外の場所で集いの場を定例で安定して開催できるよう支援をする。 障がい者余暇支援活動「てらおよるカラクラブ」の参加者と地域が交流できる機会を増やす。
<input type="checkbox"/>	■	近隣のグループホームと協力して認知症サポーターステップアップ講座を開催し認知症カフェの立ち上げに向けて意識を高める。 介護者のつとににもっと気軽に参加いただけるように、名前を「ホットオレンジカフェ」としカフェ形式とする。ミニ講座も介護に役立つもののほか、リフレッシュするためのヨガなども開催する。
<input type="checkbox"/>	■	認知症や成年後見制度、消費者被害など地域の方が関心が高く持つテーマを出前講座のメニューに取り入れ、より身近な場で普及啓発、情報提供を行い必要な支援や制度を活用出来るよう取り組んでいく。あわせて身近な相談窓口であるケアプラザ周知を行う。また、高齢者だけでなく幅広い世代にもケアプラザの機能周知を高めるため、若い世代の貸館利用者にもより積極的に講座に参加いただけるよう親の持ち家や遺言など関心の持てる講座を開催する。
<input type="checkbox"/>	■	ケアマネジャーと民生委員との意見交換会を行う。(年1回) 交換会に限らず、ケースにより適宜ケアマネジャーと関係機関(民生委員等)の連携ができるよう支援してゆく。 地区民児協定例会等において介護保険についての講座を開催し、介護保険サービスにつながっても地域との繋がりが大切であることを周知する。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

寺尾地区自治連合会、地区社協、地区シニアクラブ連合会、福まち作業部会、あいねっと支援チームなど各種会議や行事に参加し、地域情報収集とCP機能周知や情報発信を行うことができています。新たに地域活動に取り組んでみたい方や団体の支援、既存のグループ同士を結び付け、活動の充実化を図ることができました。障害理解についての自主事業、地区社協と地区民児協での取組支援、他機関の場の支援などの機会が多い年度となりました。認知症の方や、介護者が集える居場所の主催者とCPとが良好な関係性を築き、ご紹介することができています。認サポ講座を開き、支援者の養成も行うことができた。独居高齢者、消費者被害の多い地区であるため、「ためなるゼミナール」を多世代向けに関心を持ってもらえるテーマを選定して全8回開催することができました。介護保険を利用しても地域のなかで関係を継続し、安心して暮らせるよう民生委員とCMとの意見交換会を開き、お互いの役割や活動状況を共有することができました。

☐ 区からのコメント

・多世代交流のためのイベント継続に向けた働きかけを行う傍ら、長く続いているグループが多いという地区の特徴を踏まえて、既存の団体を別の団体に紹介し合うなど、グループの活動継続に向けても工夫されています。また、地域アセスメント情報を可視化するなど、地域の現状・課題を関係者とうまく共有するために工夫されている様子も伺うことができました。引き続き、現状・課題を踏まえた上で、新たな人や団体が集まってくるような活動の実施に向けた支援を行っていただくことを期待しています。

・地域包括支援センター事業においては、職種間が密に連携を取りながら、地域ケアプラザ内外を問わず各種講座を精力的に実施し、地域の方の支援や意識向上に寄与しています。今年度は、障害福祉事業所を拠点に健康づくりの活動の居場所を立ち上げたり、高齢者施設での認知症カフェとの協働など、新たな取組も進められています。引き続き、これまで培われた寺尾地域ケアプラザの強みを生かして地域支援を進めていただくとともに、そこから見えてくる個別ニーズへの対応、必要な方への寄り添った支援の充実をよろしくお願いします。

令和6年度寺尾地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公正・中立性の確保の為、相談者や利用者幅広い情報提供を行い、相談者の意思を尊重し、自己決定に基づいた判断ができるように丁寧な説明を行います。ハートページ等を活用し、利用者が選択できるように丁寧に説明し、支援します。	1)職場内の全体職員研修においてコンプライアンス及び個人情報保護の研修を実施し、職員の意識向上に努めます。 2)日々のヒヤリハットについて、朝夕のミーティングで職員間での共有を行い、事故防止に努めます。 3)法人全体で事故・ヒヤリハットを集計・分析して共有を図ります。また、各職種の会議においても共有を行いわがこととして、事故防止の意識啓発を図ります。 3)各種マニュアルを整備して、職員会議などを活用したマニュアルの確認・点検作業を実施します。マニュアルも年1回更新作業を行います。 4)法人の「保有する個人情報の保護に関する規程」に則り、個人情報について適切に取り扱います。また、「地域ケアプラザ等における個人情報の取扱基準」に示された具体的な取り扱い方法に準拠して適切に取り扱います。個人情報が含まれる文書等は、閉館時には鍵のかかる書庫に保管します。
実績	相談対応時などは、ハートページ等を活用し、相談者に丁寧な説明の上、自己選択ができるように配慮をしながら支援を行いました。	職員全体会議の中で、個人情報保護や、コンプライアンスについて、研修を行い職員の意識啓発を行いました。また、ヒヤリハットや法人内の事故の情報も共有することで、我が事として事故防止に取り組みました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	「高齢者が要介護状態になることをできるだけ防ぐ(遅らせる)」「要支援状態になってもその悪化をできる限り防ぐ」ために、高齢者自身が地域において自立した日常生活を送ることができるような、ケアマネジメントが実践できている。心身機能の改善だけでなく、地域の中で生きがいや役割をもって生活できるよう、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチするケアマネジメントができている。	利用者の個性性を尊重し、個々のニーズに沿ったケアマネジメントに努めます。また、ケアプラザの居宅介護支援事業所という特質を生かし、地域包括支援センター等、関係機関との連携や地域性、地域力(民生委員、地域のボランティア等)の活用等も視野に入れ、利用者が住み慣れた地域でその人らしく生活できるように、総合的かつ効果的な居宅サービス計画の作成に努めます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	・管理者1名(常勤主任介護専門員・兼務) ・社会福祉士2名(常勤) ・介護予防プランナー2名(介護支援専門員1名(非常勤)、社会福祉士1名(非常勤))	・管理者1名(常勤兼務) ・介護支援専門員4名(常勤兼務1名、非常勤3名)
契約者数	177人	123人

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	ご利用者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、できる事を伸ばし自立支援を目指します。		
実施体制	【実施日数】 週6日(月～土)(12/29～1/3は除く) 【提供時間】 午前10時15分から午後3時20分まで 【定員】 第一号・通所介護合わせて35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 ・一食800円(おやつ代含む) ・特別な行事・制作 自費相当額	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤・兼務)、生活相談員4名(常勤・兼務2名)、看護師・機能訓練指導員6名(非常勤・兼務)、介護職員8名		
契約者数等	【延べ利用者数】 5208人 【契約者数】 69人	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「寺尾地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,965,452		18,965,452	18,170,516	794,936	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000	125,050	△ 25,050	参加費:10,000 祭り収入:110,050 祝金:5,000
雑入	164,548	0	164,548	190,088	△ 25,540	
印刷代	14,548		14,548	14,336	212	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	150,000		150,000	175,752	△ 25,752	
その他	0		0	0	0	
収入合計	19,230,000	0	19,230,000	18,485,654	744,346	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,057,000	0	12,057,000	9,789,694	2,267,306	
本俸	9,000,000		9,000,000	8,478,625	521,375	
社会保険料	700,000		700,000	701,490	△ 1,490	
手当計	500,000		500,000	489,501	10,499	
健康診断費	10,000		10,000	5,940	4,060	
勤労者福祉共済掛金	10,000		10,000	6,750	3,250	
退職給付引当金繰入額	120,000		120,000	106,769	13,231	
その他	1,717,000		1,717,000	619	1,716,381	
事務費	1,087,000	0	1,087,000	2,321,006	△ 1,234,006	
旅費	20,000		20,000	33,512	△ 13,512	
消耗品費	220,000		220,000	226,056	△ 6,056	
会議諸い費	10,000		10,000	17,992	△ 7,992	
印刷製本費	10,000		10,000	0	10,000	
通信費	219,000		219,000	239,597	△ 20,597	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	160,000		160,000	167,398	△ 7,398	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	25,000		25,000	25,778	△ 778	
職員等研修費	10,000		10,000	796	9,204	
振込手数料	16,000		16,000	27,650	△ 11,650	
リース料	126,000		126,000	125,704	296	
手数料	16,000		16,000	3,740	12,260	
地域協力費	0		0	42,000	△ 42,000	
その他	255,000		255,000	1,410,783	△ 1,155,783	
事業費	142,000	0	142,000	64,424	77,576	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000	64,424	35,576	
その他	0		0	0	0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検	0		0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）	0		0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0		0	0	0	
管理費	4,560,000	0	4,560,000	5,602,095	△ 1,042,095	
光熱水費	3,000,000		3,000,000	3,869,671	△ 869,671	
清掃費	120,000		120,000	123,548	△ 3,548	
機械整備費	136,000		136,000	139,277	△ 3,277	
設備保全費	1,171,000	0	1,171,000	1,263,954	△ 92,954	
空調衛生設備保守	442,000		442,000	485,667	△ 43,667	
消防設備保守	46,000		46,000	53,483	△ 7,483	
電気設備保守	60,000		60,000	102,195	△ 42,195	
害虫駆除清掃保守	23,000		23,000	23,359	△ 359	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	600,000		600,000	599,250	750	
共益費	0		0	0	0	
その他	133,000		133,000	205,645	△ 72,645	
修繕費	474,000		474,000	36,064	437,936	予算:指定額
公租公課	910,000	0	910,000	938,535	△ 28,535	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	900,000		900,000	930,219	△ 30,219	
印紙税	10,000		10,000	8,316	1,684	
その他	0		0	0	0	
その他			0		0	
支出合計	19,230,000	0	19,230,000	18,751,818	478,182	
差引	0	0	0	△ 266,164	266,164	

自主事業費 収入	100,000	0	100,000	125,050	△ 25,050
自主事業費 支出	100,000	0	100,000	64,424	35,576
自主事業 収支	0	0	0	60,626	△ 60,626

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「寺尾地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,432,570		30,432,570	30,190,156	242,414	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0	0	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,951,811		5,951,811	5,951,811	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		1,803,619	0	1,803,619	
雑入	0	0	0	35,604	△ 35,604	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	0		0	35,604	△ 35,604	
その他	1,803,619		1,803,619	52,755	1,750,864	
収入合計	38,342,000	0	38,342,000	36,384,326	1,957,674	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,267,000	0	34,267,000	33,243,048	1,023,952	
本俸	17,818,840		17,818,840	25,385,588	△ 7,566,748	
社会保険料	4,454,710		4,454,710	4,361,197	93,513	
手当計	10,622,770		10,622,770	2,496,381	8,126,389	
健康診断費	84,000		84,000	28,769	55,231	
勤労者福祉共済掛金	0		0	32,250	△ 32,250	
退職給付引当金繰入額	1,286,680		1,286,680	935,907	350,773	
その他			0	2,956	△ 2,956	
事務費	898,000	0	898,000	953,537	△ 55,537	
旅費	15,000		15,000	8,124	6,876	
消耗品費	295,000		295,000	211,167	83,833	
会議諸費	5,000		5,000	0	5,000	
印刷製本費	10,000		10,000	0	10,000	
通信費	264,000		264,000	274,943	△ 10,943	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	251,097	△ 151,097	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	6,852	3,148	
職員等研修費	11,000		11,000	1,312	9,688	
振込手数料	1,000		1,000	7,350	△ 6,350	
リース料	177,000		177,000	74,806	102,194	
手数料	10,000		10,000	0	10,000	
地域協力費			0	0	0	
その他			0	117,886	△ 117,886	
事業費	1,490,000	0	1,490,000	694,400	795,600	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	33,006	66,994	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	153,200	△ 2,200	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000	0	300,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	4,194	304,806	
その他			0	0	0	
管理費	1,551,000	0	1,551,000	1,785,551	△ 234,551	
光熱水費	900,000		900,000	1,028,646	△ 128,646	
清掃費	298,000		298,000	329,234	△ 31,234	
機械警備費	36,000		36,000	37,023	△ 1,023	
設備保全費	317,000	0	317,000	335,984	△ 18,984	
空調衛生設備保守	118,000		118,000	129,101	△ 11,101	
消防設備保守	12,000		12,000	14,216	△ 2,216	
電気設備保守	16,000		16,000	27,165	△ 11,165	
害虫駆除清掃保守	6,000		6,000	6,209	△ 209	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	165,000		165,000	159,293	5,707	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	54,664	△ 54,664	
修繕費	126,000		126,000	9,586	116,414	予算:指定額
公租公課	10,000	0	10,000	0	10,000	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	10,000		10,000	0	10,000	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他			0		0	
支出合計	38,342,000	0	38,342,000	36,686,122	1,655,878	
差引	0	0	0	△ 301,796	301,796	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	860,000	0	860,000	190,400	669,600
自主事業 収支	△ 860,000	0	△ 860,000	△ 190,400	△ 669,600

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 寺尾地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：寺尾地域ケアプラザ

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位：千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	11,642	9,937	1,705	18,647	19,417	-770	67,949	52,482	15,467
	その他	0	0	0	30	34	-4	85	209	-124
	事業・負担金収入	0	0	0	30	34	-4	60	64	-4
	補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	120	-120
	その他の収入	0	0	0	0	0	0	25	25	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	収入合計(A)	11,642	9,937	1,705	18,677	19,451	-774	68,034	52,691	15,343
支出	人件費	5,247	2,120	3,127	13,024	16,143	-3,119	43,968	46,502	-2,534
	事務費	16	1	15	39	26	13	740	628	112
	事業費	5,809	5,071	738	706	1,091	-385	7,652	20,849	-13,197
	管理費	0	0	0	0	0	0	8,581	0	8,581
	その他	0	0	0	58	0	58	6,795	1,229	5,566
	消費税	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	水道光熱費	0	0	0	0	0	0	3,480	955	2,525
	賃貸料	0	0	0	58	0	58	3,314	274	3,040
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	支出合計(B)	11,072	7,192	3,880	13,827	17,260	-3,433	67,736	69,208	-1,472
収支 (A)－(B)		570	2,745	-2,175	4,850	2,191	2,659	298	-16,517	16,815

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）	2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）					7：その他		

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
1	介護者のつどい 「ホットオレンジカフェ」	令和元年度	2: 地域包括支 援センター運営 事業	1: 優先的に取 り組み	介護者が介護について学ぶ機会としたり、介 護者を孤立させないために意見交換、リ ラックスできる時間の確保を通じて地域と繋 がるきっかけとなることを、目的として開催する。	5: 地域		第4金曜日 13時30分～15時 開催場所: 寺尾地域ケアプラザ 気軽に参加できるようなカフェ形式で開催し、介 護者の意見交換を行う。CPからの情報提供を 行う通常の開催に加え、年5回ミニ講座に加 え、介護者がリラックスできる時間を確保でき るようリラックスヨガや読み聞かせの講座も開催 予定。	8	43
2	てらっちポッチャーズ	平成25年度	7: 共催(1と2と 3)	1: 優先的に取 り組み	ポッチャを通じて、障がい者の理解。 居場所と健康づくりを目的とする。	1: 高齢者		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・年24回 第2、4火曜日14:00～15:30 ・体操やポッチャを通じて、交流や介護予防の 実践	24	421
3	さんかく広場	平成18年度	1: 地域活動交 流事業	1: 優先的に取 り組み	寺尾地区の子育て支援、世代間交流を目的と する。	3: 養育者及 び乳幼児		毎月第1月曜日 10:30～12:00 ・出入り自由なサロン ・会場 寺尾地域ケアプラザ ・年10回 ・コロナのため時間を短縮しては主に季節の工 作、音楽、読み聞かせ、講師の方より話など ・見守りボランティアさんの参加あり	9	155
4	ミニデイサービス「めがねばし 会」	平成9年度	1: 地域活動交 流事業	1: 優先的に取 り組み	介護が必要な高齢者の介護予防と仲間作り、 外出の機会の提供。	1: 高齢者		・参加者は18名 ・会場は寺尾地域ケアプラザ ・年間9回、第1、2金曜日 ・食食・レクリエーションなど ・ボランティアグループ「ひびきの会」と共催	20	590
5	キッチンさくらんぼ	平成12年度	1: 地域活動交 流事業	1: 優先的に取 り組み	独居高齢者や障がい者で調理、買い物が困難 なためバランスのとれた食の確保が難しい方、 世帯を対象に食事の提供と見守り活動を行う。	1: 高齢者		・手作りのお弁当を自宅へ届け(手渡し)安否確 認 ・年46回、毎週火曜日の昼食 ・50食配達 ・キッチンさくらんぼと共催	35	822
6	障がい者余暇支援事業「よるカ ラ」	平成21年度	1: 地域活動交 流事業	1: 優先的に取 り組み	障がい者の余暇支援を目的とする。	2: 障害児・ 者		・カラオケ等レクリエーション活動を通じての仲間 との交流機会を提供 ・会場 寺尾地域ケアプラザ ・年11回 第2金曜日18:00～ ・うち年2回はイベントを実施	11	95
7	にじの橋「発達が気になる子の 親の集い」	平成30年度	1: 地域活動交 流事業	1: 優先的に取 り組み	障がいのある子供の親のニーズを探り、地域 の居場所づくりを検討することを目的とする。	2: 障害児・ 者	3.4	・会場 寺尾地域ケアプラザ ・毎月第4水曜日10:00～12:00 ・発達が気になる子の親が抱えている不安や ニーズを話し合える交流の場	12	92
8	みんなで遊ぼう！Fun for Kids	平成19年度	1: 地域活動交 流事業	1: 優先的に取 り組み	未就園児を中心とした子育て中の母親の仲間 作り、外出の機会の提供	3: 養育者及 び乳幼児		・読み聞かせ、季節の工作など ・会場 寺尾地域ケアプラザ ・年9回 第3金曜日10:30～12:00 ・みんなで遊ぼう！Fun for Kidsと共催	10	101
9	チャオ！めがねばし会	平成24年度	1: 地域活動交 流事業	1: 優先的に取 り組み	支援が必要な高齢者の介護予防と仲間作り、 外出の機会の提供	1: 高齢者		・寺尾の縁側を目指し、ふらっと立ち寄れるお 茶のみサロンを開催 ・会場 寺尾地域ケアプラザ ・年10回 第3金曜日10:00～12:00 ・ボランティアグループひびきの会と共催	10	192
10	どくだみ茶作り	平成27年度	1: 地域活動交 流事業	1: 優先的に取 り組み	地域住民同士の交流を目的とし、地域の素材 を生かし、お茶づくりを楽しむ。	5: 地域		・季節の工作、歌、トークタイム、季節に合わせ たイベントなど ・会場 つるみ活動ホーム幹 ・年10回 第4金曜日 10:00～11:30 ・よつばのクローバー実行委員会と共催	1	8
11	ボランティア感謝会	令和4年度	1: 地域活動交 流事業	1: 優先的に取 り組み	寺尾地域ケアプラザでの活動ボランティアや、 寺尾地域ケアプラザエリアでのサロンや介護 予グループの交流と意見交換	5: 地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・年1回実施 ・それぞれのグループ活動の紹介や事業を行 う中での課題の共有 ・ハマトレなど介護予防の普及啓発	1	31
12	てらお福まち作業部会	平成16年度	1: 地域活動交 流事業	1: 優先的に取 り組み	地域で福祉のまちづくりに関する具体的な作業 を進める会	5: 地域		・定期的な事業の段取りを確認。また地域の情 報共有や今後の取組など何でも発言し合える 場を目指している ・会場 寺尾地域ケアプラザ・馬場地域ケア プラザ ・年12回 毎月第1火曜日10:00～12:00	12	108
13	出張講座・教室	令和3年度	7: 共催（１と2と 3）	1: 優先的に取 り組み	より身近な場所で関心のあるテーマを受講い ただくことで、より効果的理解を深める。また、 ケアプラザから遠い地区へ出向くことでケア プラザの周知にもつなげる。	5: 地域		・対象: 老人会、地域のサロンなど ・会場 自治会館など ・内容: 介護保険の基礎知識、認知症予防や理 解、簡単な体操、エンディングノートの書き方、 成年後見制度、消費者被害啓発など	12	209
14	てらお◇お手伝い部隊	平成22年度	5: 共催（１と3）	1: 優先的に取 り組み	地域住民同士の助け合いを目的にしたボラン ティア活動	5: 地域		・毎月 第1木曜日の定例会 ・お手伝い内容: 公園の清掃活動、施設の行事 手伝い、草むしり、子育てイベントの見守りなど ・寺尾お手伝い部隊と共催	10	69
15	歌声サロン	平成27年度	1: 地域活動交 流事業	1: 優先的に取 り組み	介護予防と外出の場の提供	1: 高齢者		・ギターの生演奏に合わせてうたを歌う ・会場 寺尾地域ケアプラザ ・年8回(前期4回、後期4回) 歌声サロンを支える会サルビアと共催	8	263

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3） 2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）			1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業			1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
16	てら男地域デビュー講座	平成31年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	寺尾地域ケアプラザエリアで男性が活躍できる場づくりや介護予防について理解を深める。	7：その他		毎月第4水曜日14:00～16:00 ・会場 寺尾地域ケアプラザ ・男性の地域活動のきっかけを作る講座の開催	12	95
17	ぶち♡はび折り紙ボランティア	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の方には折り紙プレゼントを通して季節を感じていただき、ボランティアの方にはケアプラザを知り足を運んでもらうきっかけとなる。また他職種と連携を取り地域の方々や関係機関とつながる活動となることを目的とする。	5：地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・日時 毎週木曜日 10:00～12:00 ・ぶち♡はび折り紙ボランティアとして、季節の折り紙作品を500個ほど作り、地域の方々へ配布。	50	1037
18	だるま会	平成18年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	レクリーションや体操を通じての認知症予防を目的とする。	1：高齢者		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・年24回 第2、4水曜日9:30～11:30 ・認知症予防レクリーションや講話など	24	137
19	認知症サポーター養成講座	平成31年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症になっても安心して下せる地域を目指し認知症の正しい理解者を増やす。	5：地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・認知症サポーター養成講座	1	19
20	認知症サポーターステップアップ講座	平成31年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	認知症サポーター養成講座に参加された方を対象に、サポーターの活動について考える機会を設ける。近隣のグループホームの協力を得ることで、認知症カフェの開催に向けての意識啓発につなげていく。	6：地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・認知症のさらなる理解	0	0
21	アナタの、家族の、みんなのためにな～るためのセミナー	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくために、自身の権利や資産を守ることなど、元気な今から知っておいて頂きたいことを、横浜消費生活総合センター、地域の司法書士、行政書士、平和病院医師、高齢者の住宅紹介事業所、お葬式情報案内センターなどを講師に8回講座を開催する。	5：地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・消費者被害、相続、遺言、成年後見制度、エンディングノート、緩和ケア、葬儀などの講話と希望者への個別相談会	7	143
22	福まち福カレー	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	主に寺尾・寺尾第2地区の地域住民が、年齢に関係なく楽しく参加できる「みんなでカレーを食べよう」という福カレーを福まち主催で開催。また、地域情報や地域の困りごとの収集、個食や孤立を防ぐことを目的に行う。	5：地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・日程 11月28日 12月10日 15:00～18:00 ・地域食堂	15	679
23	福まちどんぐり山であそぼう	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域k住民同士の交流と、地域の環境を活かし地域住民同士のつながりを深めるため、馬場町第2自治会と公園愛護会の協力により、馬場2丁目公園で「どんぐり山であそぼう」を福まちと共催で開催する。	4：子ども・青少年	5	・会場 馬場2丁目公園(通称:どんぐり山) ・日程 12月10日 10:00～12:00 ・どんぐり山で遊び、焼き芋を食べる	1	125
24	福まち昔遊びまつり	平成16年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	昔遊びの伝承や世代間交流を目的に福まち協議会と共催でてらお昔遊びまつりを開催する。	4：子ども・青少年	3.5	・会場 寺尾センター	1	119
25	あつまれ！てらお感謝祭	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の皆さまの交流の場、またケアプラザをより多くの方々にとっていただく事を目的に、ケアプラザ利用団体の協力をいただき、地域の皆様に感謝の気持ちを込めてケアプラザ祭りを開催する。	5：地域		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・日程 11月24日 10:30～14:00 ・寺尾地域ケアプラザのまつり	1	900
26	てらおなごみ事	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	支援が必要な高齢者の介護予防と仲間作り、外出の機会の提供	1：高齢者		・寺尾の緑側を目指し、ふらっと立ち寄れるお茶のみサロンを開催 ・会場 寺尾地域ケアプラザ ・年12回 第4水曜日13:00～15:00 ・寺尾地区老人クラブ連合会と共催	11	284
27	てらお憩いの場	平成22年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	寺尾・寺尾第二地区で世代を超えた交流ができる場を増やすことを目的	5：地域	1	・偶数月第4火曜日の定例会、奇数月第4火曜日の交流会(地区内小学校のはまっこ) ・祭りなどで昔遊びを通じた子どもたちとの交流 ・年12回	12	172
28	よこはましニアボランティアポイント登録研修会	平成31年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	5職種で協力して開催し、ボランティアの発掘とボランティアを希望する地域住民に活躍できる場を適宜ご紹介していくボランティアコーディネートを目指す。	1：高齢者		・会場 寺尾地域ケアプラザ ・会場 寺尾地域ケアプラザ ボランティアルーム	1	9
29	障がいの理解講座	令和6年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	目に見えない精神障害・心の病の病気や症状について理解し、どのような支援先があるのか地域住民に知ってもらう	5：地域		会場 寺尾地域ケアプラザ 日程 令和7年1月25日(土)14:00～15:30	1	26
30	出張！プラネタリウム	令和6年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	鶴見区在住の障害児者を対象に、普段経験があまりできないであろうプラネタリウムイベントを開催し親子で楽しんでもらう。ケアプラザもまだつながっていない方と出会い、ケアプラザの周知を行う。	2：障害児・者	3.4	会場 寺尾センター 体育室 日程 令和6年12月1日(日)10:00～15:30 主催 鶴見区地域活動交流Co連絡会 共催 寺尾センター 協力 鶴見区基幹支援相談センター サイエンスフロンティア高校	1	112
31	幹『健康講座』	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザから離れた地区を会場とすることで、より身近な場で介護予防や交流できる場作りを進める。「GOGO健康講座」を受講後、継続的に取り組むきっかけになる。	1：高齢者		「ラジオ体操」「ハマトレ」DVDなどの運動と茶話会など実施 8月から毎月第4(金) 会場:つるみ地域活動ホーム 幹	2	22
32	食品衛生研修会	令和6年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	高齢者のために、お弁当づくりや食事会を実施している活動団体向けに、気を付けたい食中毒、手洗いチェックを行った。団体内のメンバーの入れ替もあったため、支援を行った。	7：その他			1	21

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者								
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）			2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）			1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他			2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 5：地域 6：事業者		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
33	カフェふらっと出張相談会	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	包括支援センターに相談するには敷居が高かったり、どこに相談していいのかわからない地域の方に向けて、地域の既存のカフェに包括の職員が出張して、気軽に相談できる場を提供する。	5:地域		・会場 寺尾センター ・日時 毎月第4木曜日 11～12時 ・気軽な相談場所の提供	0	0